

よこすか E C O 通信



第17号(平成27年6月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

猿島

東京湾唯一の自然島で無人島「猿島」。行ったことはありますか？

夏になると海水浴、年間通してバーベキューや釣りなど、猿島にはたくさんの人が訪れます。そんな賑いを見せる猿島ですが、実は、歴史も深く自然に溢れている島なんです。

初めて猿島に遊びに行く人も、繰り返し猿島に遊びに行く人も、猿島の自然に触れてみませんか？猿島について、少しご紹介したいと思います。

猿島の自然と猿島エコツアー

「猿島」はどのようなイメージがありますか？

猿島は、元々旧陸・海軍の要塞とされ、一般人の立ち入りが制限されてきました。そのため、猿島には、豊富な自然や歴史遺産が残されており、年間を通して散策を楽しむことができます。島内散策を行い、四季折々の植物を是非感じて欲しいと思います。

横須賀から見る猿島は、四季を通じて濃い緑に包まれています。これは、無人島だからこそ、植物が自由に繁茂している証拠だと感じます。今頃の時期には、神秘の蝶、アサギマダラにも遭遇できるかもしれません。

また、東京湾に浮かび海に囲まれた猿島は、季節の風を感じることができます。このように、自然を肌で感じることができる猿島に是非足を運び、普段とは違う環境で一日を過ごしてみませんか。

○猿島エコツアー

横須賀エコツアーの中に、猿島フィールドがあり、猿島の遺跡・自然・歴史・伝説について、エコツアーガイドの方が案内してくれます。普段入ることのできない兵舎なども案内してもらえます。(有料)是非、ご利用ください。

猿島公園専門ガイド協会：<http://sarushima-guide.jimdo.com/>



裏面には季節の自然図鑑「猿島の地層と生き立ち」の掲載があります。



夏の環境学習講座などのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館

＝ 企画展示 ＝

「標本いろいろしらべる・のこす・みせるー」

さまざまな自然史標本の作り方や保管の方法、標本を調べて分かること、標本の展示方法、標本を将来に渡って残す意味等を紹介しします。

日 時 7月4日(土)から8月30日(日) 9時～17時

場 所 横須賀市自然・人文博物館(本館)

＝ 夏休み企画 ＝

「横須賀製鉄所ー さわる・みる・しらべるー」

日 時 7月18日(土)から8月30日(日) 9時～17時

場 所 横須賀市自然・人文博物館(本館)

「夏休みクイズラリー」

日 時 7月18日(土)から8月30日(日) 9時～17時

場 所 横須賀市自然・人文博物館(本館)

「潮だまりの生き物」

日 時 7月18日(土) 9:30～12:00

場 所 天神島臨海自然教育園

定 員 20名(小・中学生。小学生は保護者同伴のこと)

費 用 参加費50円

締 切 7月4日(土)



「ひみつの部屋探検(れきし)」

日 時 7月23日(木) 13:30～15:30

場 所 横須賀市自然・人文博物館(本館)

定 員 20名(小・中学生。小学生は保護者同伴のこと)

締 切 7月9日(木)

「子ども地球教室」

日 時 7月25日(土) 13:30～15:30

場 所 横須賀市自然・人文博物館(本館)

定 員 20名(小・中学生。小学校3年生以下は保護者同伴)

締 切 7月11日(土)

申 込 希望者は、往復はがきに行事名・希望の日時・参加希望者全員(家族に限る)の住所・氏名・年齢・電話番号を往信面に、ご自分の住所・氏名を復信宛名面に記入し、博物館へ。

希望者多数の場合、市内在住者を優先。

問合先 横須賀市自然・人文博物館

〒238-0016 横須賀市深田台95 電話824-3688

児童図書館 わくわく「ムシ」たんけん

日 時 8月5日(水) 13:30～15:30

場 所 児童図書館

定 員 40人

内 容 ①幼児・小学生対象

②標本や写真を用いて、昆虫の特徴や生態、飼育方法などを説明します。

申 込 7月11日(土)から問合先へ電話

問合先 児童図書館 電話825-4417

海の観察会 ～海の中をのぞいてみよう～

①2015夏 深浦湾のアマモ場観察会

日 時 8月1日(土) 9:45～14:00 *荒天時は中止

場 所 ㈱リフレックス(浦郷町5-2931)集合

費 用 300円(保険含む)

締 切 7月26日(日)

②2015夏 長井の海の観察会

日 時 8月22日(土) 9:30～15:00 *荒天時は中止

場 所 長井県営住宅前の岩礁域

費 用 1,200円

(長井の地産のお弁当代、保険含む)

締 切 8月16日(日)

【①・②共通】

定 員 20名抽選(小学校3年生以上)

問合先 よこすか海のガイドクラブ 川口

(兼申込) 電話090-2455-3461



日産自動車(株)追浜工場 工場見学と環境勉強会

日 時 7月28日(火)・29日(水) 10:20～12:00

場 所 日産自動車(株)追浜工場

内 容 ビデオ上映、工場見学、身近なもののから電気を作る実験など

対 象 小学5,6年生(保護者同伴)

定 員 各日先着60名

申 込 7月10日(金)～21日(火)間の

平日9:00～12:00/13:00～17:00に問合先へ電話

問合先 日産自動車(株)追浜工場 電話867-5013



「自然ふれあい楽校」サマースクール2015

	日時	プログラム	対象(募集人数)
①	7月18日(土) 10:10～14:20	第4回三浦半島森づくりフォーラム「森づくりと自然の再生」	中学生以上(30名)
②	7月19日(日) 10:10～15:00	環境カウンセラー養成支援講座	環境活動実践者(10名)
③	7月19日(日) 10:10～14:20	森の自然観察会	こども～おとな(20名)
④	7月20日(月・祝) 10:10～14:20	野原と小川の自然観察会	こども～おとな(20名)

場 所 ①湘南国際村センター、湘南国際村めぐりの森 ②湘南国際村センター ③、④湘南国際村めぐりの森

費 用 ①・②1,000円、③・④500円

申込期間 6月25日(木)～7月15日(水) *定員になり次第締め切り

申 込 内容番号(①～④複数可)と〒・住所・氏名・年齢・電話・FAX をメール、FAXのいずれかで送信

問合先 全プログラム 三浦半島「自然ふれあい楽校」 FAX 046-857-8636 E-mail miurafureai@gmail.com

携帯 080-5475-1395

②環境カウンセラー養成支援講座について

携帯 090-5499-0831

E-mail hirojit@jcom.home.ne.jp

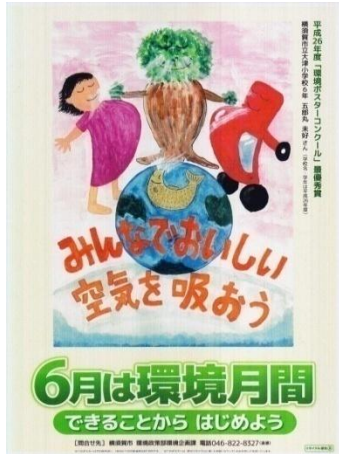


6月は環境月間

「環境月間」は平成3年から環境庁（当時、現環境省）の呼びかけにより始まり、6月の1ヶ月間、全国で環境に関連した行事などが行われています。

「環境月間」は、6月5日の「環境の日」に由来します。「環境の日」は、1972年6月5日にストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）で「環境の日」を定めています。

横須賀市でも、環境月間には下のようなイベントを行うほか、啓発ポスターの掲示や、パネルの展示等を行っています。



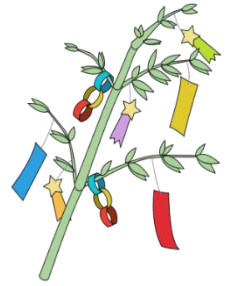
7月7日はクールアースデー

クールアースデーとは

2008年のG8サミット（洞爺湖サミット）が日本で7月7日の七夕の日に開催されたことを契機に、毎年7月7日をクールアース・デーと決めました。

天の川を見ながら、地球環境の大切さを日本国民全体で再確認し、年に一度、低炭素社会への歩みを実感するとともに、家庭や職場における取組を推進するための日で、

環境省では、毎年7月7日「クールアース・デーライトダウン」として、全国のライトアップ施設や家庭等に、照明の一斉消灯を呼びかけています。



環境月間イベント ECO体験

「かんたん！オリジナルキャンドルホルダーづくり」を開催しました！

6月13日（土）にショッパーズプラザ横須賀で、環境月間啓発イベントとしてECO体験「かんたん！オリジナルキャンドルホルダーづくり」を開催しました。これは6月の環境月間にあわせたイベントです。今年は、「省エネ・節電」をテーマとして、キャンドルづくりや、発電体験を通して家庭の省エネや節電を促しました。

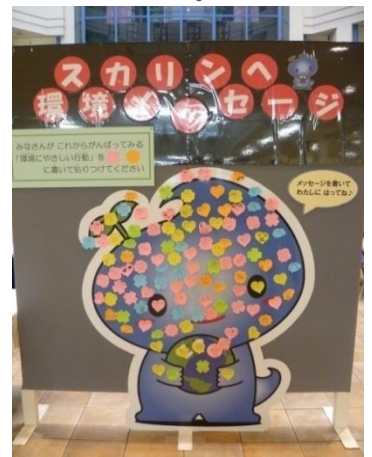
当日は、子どもから大人まで多くの方がお立ち寄りくださり、発電体験やパネルを見ていただきました。また、約280人の方がキャンドルづくりに参加して下さり、たくさんの方の笑顔を見ることができました。



発電体験
夢中でうちわを扇いで風を
起こしてくれました。

キャンドルづくり
「すごく楽しかった」とた
くさんの方から言ってもら
いました。

スクリンメッセージボード
「環境にやさしい言葉」をた
くさん書いてくれました。



展示コーナー
「ストップ温暖化」「緑
のカーテン」など、環境
に関するパネルを展示
しました。





より多くの横須賀の自然を紹介するため、今回からコーナー名を「季節の生き物図鑑」から「季節の自然図鑑」へ変更しました。

春の大潮には海岸の地層が観察しやすくなります。今回は、猿島の地層と生き立ちについてご紹介しましょう。

猿島で見られる地層のほとんどは、海底に火山の噴出物が降り積もってつくられました。このように火山の噴出物が降り積もって固まった岩石を凝灰岩（ぎょうかいがん）と呼びます。近くに火山があったと考えられますが、その場所はよくわかっていません。島の北東の岩場では、ホタテ類やフジツボ類の化石が見つかります。残念ながら破片が多く、きれいな化石はほとんど見つかりません。死んだ貝やフジツボの殻が流水によって運ばれて破片となり、地層の中に保存されたのでしょう。猿島の地層ができた時代はよくわかっていませんが、横浜市金沢区や横須賀市北部、観音崎などの地層との比較から、300万～200万年前ごろにできたと考えられます。

海底でつくられた猿島の地層は、長い時間をかけて隆起し、少なくとも数万年前には海上に顔を出しました。地層のしま模様はもともと水平でしたが、隆起する間に傾き、現在の地層のしま模様はわずかに北東に傾いています。陸地となってからは箱根火山などから飛んできた火山灰が降り積もり、関東ローム層がつくられました。展望台近くの通路でオレンジ色の関東ローム層を観察できます。

三浦半島の海岸には洞窟が見られることがあります。これらは打ち寄せる波によって岩盤が削られて作られた海食洞で、猿島の日蓮洞屈もその1つです。海面が現在よりも2～3m高かった7,000～6,000年前に、波の侵食を受けてつくられたと考えられます。

（横須賀市自然・人文博物館 柴田学芸員）



図1 海岸の岩場で見られる地層



図2 地層のしま模様



図3 貝の化石



図4 切り通しで見られる地層

みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
（発行元）〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課

TEL: 046-822-8327、FAX: 046-821-1523、E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。（カラー版でご覧いただけます！）

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>

この情報誌は、横須賀市環境教育・環境学習ネットワーク会議のトライアル事業の一環として発行しております。

「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

